

消防署と病院が熱海市を支援するため人材を派遣

◎島田消防署 ☎37・0119  
◎病院総務課 ☎35・2111

7月3日に熱海市で発生した大規模な土砂災害に対し、被災地の復旧・復興を支援するため、島田消防署が消防隊員を、島田市立総合医療センターが災害派遣医療チーム（DMAT）・災害支援ナースを、それぞれ派遣しました。

〔派遣された人数〕（日数）  
◎消防隊員／33人（計23日）  
◎災害派遣医療チーム／4人（1日）  
◎災害支援ナース／4人（計13日）  
※7月31日現在。



救助活動にあたった5人の消防隊員(島田消防署)

市役所新庁舎の建設工事に向けた安全祈願祭の開催

◎資産活用課 ☎36・7169

市役所本庁舎東側の新庁舎建設予定地で7月27日、建設工事安全祈願祭が開催されました。

安全祈願祭には、染谷市長をはじめ、市議会関係者、地元住民の代表、施工業者などが出席。鍬入れや玉串奉奠などの神事が行われ、一同で工事の無事を祈りました。染谷市長は「市民に優しく、安全・安心を支える庁舎を目指して、関係者一丸となって取り組みたい」とあいさつしました。

新庁舎は、令和5年6月に竣工、8月に開庁する予定です。



祭壇に玉串をささげる染谷市長

島田空襲被爆者を追悼し平和な世界を祈念

◎市民協働課 ☎36・7197

7月26日、扇町に投下された原爆の模擬爆弾による犠牲者を慰霊する「島田空襲被爆者慰霊のつどい」が扇町公園で開かれ、遺族や地元住民が黙とうをささげました。

式典では、島田第二小6年生の土屋湊翔さんが、平和への誓いを朗読。明るい未来をつくるためにも、みんなの幸せを願って生きていきたい」と平和の尊さを述べました。式典の様子は、島田工業高校の学生が撮影し、インターネットでライブ配信されました。



平和への誓いを述べる土屋さん(中央)

市内小学生が夏の交通安全宣言書を提出

◎生活安心課 ☎36・7144

市役所で7月13日、夏の交通安全宣言書提出式が開かれました。

提出式には、市内小学校17校を代表し、3校の児童が出席。鈴木汰鷹さん(五和小)・富永麻央さん(初倉小)・大塚梨紗さん(六合小)がそれぞれ宣言書を読み上げ、池谷俊昭交通安全協会島田地区支部長・染谷市長 海野広志島田署長に手渡しました。染谷市長は「市は皆さんの誓いに応えるために、関係機関と協力していく。ルールを守って、楽しい夏休みを過ごしてほしい」とあいさつしました。



宣言書を提出した鈴木さん、富永さん、大塚さん(左から)